非常にはっきりとわからない

Obviously, no one can make heads nor tails.

目
[mé]

空間を大規模に変容さ
人びとの実感に引き寄
を集める現代アートチ
模個展を開催します。
千葉県の地球磁場逆転
によって示されるよう
変地異の連続の上に、
立っています。本展で
きを含む千葉市美術館
作品として展開し、突
誘います。様々な状況
れる人々が理解してい
に、当たり前のものと
界を、新たな感覚で捉

2019年11月2日（土）── 12月28日（土）

※11月5日（火）、11日（月）、18日（月）、25日（月）、12月2日（月）、9日（月）、16日（月）、23日（月）は「目 非常にはっきりとわからない」展は休室［11月5日（火）、12月2日（月）は全館休館］

千葉市美術館

Chiba City Museum of Art　〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8　TEL. 043-221-2311（代）　http://www.ccma-net.jp

開館時間　10:00-18:00（金・土曜日は20:00まで）
※ 入場受付は閉館の30分前まで

観 覧 料　一般 1200円（960円）　大学生 700円（560円）　小・中学生、高校生無料
※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料
※（ ）内は前売り・団体20名以上、市内在住65歳以上の方の料金
※ナイトミュージアム割引：金・土曜日の19時以降は大学生無料／一般600円
※会期中、ご本人は何度でも展覧会へ入場できます（ナイトミュージアム割引、ぐるっとパスを除く）
※各種割引の併用はできません

主　催　千葉市美術館
助　成　芸術文化振興基金

非常にはっきりとわからない

※11月5日(火)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、12月2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)は「目　非常にはっきりとわからない」展は休室［11月5日(火)、12月2日(月)は全館休館］

2019年11月2日(土)―12月28日(土)

空間を大規模に変容させる表現などで、現実世界の不確かさを人びとの実感に引き寄せる作品を展開し、国内外で大きく注目を集める現代アートチーム「目」の、美術館における初の大規模個展を開催します。

千葉県の地球磁場逆転地層（チバニアン）や、それらの地質学によって示されるように、未だに原因が解明できないような天変地異の連続の上に、私たちの現実という地表の世界は成り立っています。本展では、展示物に加え、鑑賞者の動きや気づきを含む千葉市美術館の施設全体の状況をインスタレーション作品として展開し、突き放された現実としての美術館に人々を誘います。様々な状況が集積されてゆく動的な展示空間は、訪れる人々が理解していたはずの意味や本質を剥がしてゆくように、当たり前のものとしてどこか見過されているような現実世界を、新たな感覚で捉え直させる機会となるでしょう。

目［mé］

「目　非常にはっきりとわからない」展の果てしなく不確かな現実世界を、私たちの実感に引き寄せようとする作品を展開している。手法やジャンルにはこだわらず、展示空間や観客を含めた状況、導線を重視。現在の中心メンバー（アーティスト荒神明香、ディレクター南川憲二、インストーラー増井宏文）の個々の特徴を活かしたチーム・クリエイションに取り組み、発想、判断、実現における連携の精度や、精神的な創作意識の共有を高める関係を模索しながら活動している。

主な活動に、「たよりない現実この世界の在りか」／資生堂ギャラリー、東京／2014年、「憶測の成立」／越後妻有トリエンナーレ、新潟／2015年、「Elemental Detection」／さいたまトリエンナーレ／2016年、「repetition window」／Reborn-Art Festival,石巻／2017年、「景体」／六本木クロッシング、森美術館／2019年などがある。第28回タカシマヤ文化基金、VOCA展2019佳作賞受賞。東京藝術大学非常勤講師。

Obviously, no one can make heads nor tails

「わからない」収集プロジェクト

「目　非常にはっきりとわからない」展の「わからない」を140字以内の言葉で大募集！

○わからない収集ブース

● 11月10日（日）、11月16日（土）、11月24日（日）、12月 8日（日）、12月22日（日）各日13:00～16:00

1階さや堂ホールにて／参加無料

＊詳細はHPにてご確認ください

展覧会関連イベント

ライブパフォーマンス

目が作品テーマに合わせて迎えたゲストアーティストによる、即興的なライブパフォーマンスを行います。

● 11月23日（土・祝）14:00より

ゲストアーティスト　**Jens Paldam**

1階さや堂ホールにて／定員80名程度（立ち見のみ）観覧無料（要展覧会チケット）

＊詳細はHPにてご確認ください
＊参加人数多数の場合は、入場を制限させていただく場合がございます

クロストーク

導線の行方

● 11月30日（土）
14:00より（13:30開場予定）

講師：目、星野太（哲学者、金沢美術工芸大学講師）
11階講堂にて／先着150名（当日12時より11階にて整理券配布）／聴講無料（要展覧会チケット）

ワークショップ

景色の視点

アーティストと共に展覧会を別の角度から体験し、もうひとつの視点から「非常にはっきりとわからない」を考えます。

● 12月7日（土）①13:00～15:00
②16:00～18:00

講師：目、藤木裕介（映画監督）
定員各回10名（事前申込）／申込締切 11月22日（金）必着／参加無料

＊応募方法などの詳細はHPにてご確認ください
＊応募者多数の場合は抽選

クロージングトーク

「目　非常にはっきりとわからない」展について

前半は作家から作品への思いについて、後半は、様々な立場で制作に関わったクリエイターを迎えて、作品の制作過程について迫ります。

● 12月28日（土）
14:00より（13:30開場予定）

出演：目、有瀧隼人（インストーラー）、平塚知仁（テクニシャン）、藤木裕介（映画監督）、川島拓人（編集者）、畑井恵（当館学芸員）

11階講堂にて／先着150名（当日12時より11階にて整理券配布）／聴講無料（要展覧会チケット）

市民美術講座

「状況」を展示する
―現代アートチーム「目」の試み

● 11月17日（日）
14:00より（13:30開場予定）

講師：畑井恵（当館学芸員）
11階講堂にて／先着150名／聴講無料

目の活動について　ショートレクチャー

目の作品を初めて見る方を対象に、これまでの活動や作品紹介など、展覧会を楽しむヒントをお伝えします。

● 11月 6日（水）、11月20日（水）、
12月 4日（水）、12月14日（土）、
12月18日（水）各日14:00より30分程度

講師：畑井恵（当館学芸員）
1階さや堂ホール前にて／聴講無料

美術館イベント

みんなでつくるスタジオ・プレ企画
「ダンスであそぶアートする～ひかりとおどろう～」

お部屋を少し暗くしてミラーボールや電球の明かりと遊んだり、音楽の世界を床に描いたり。大人も子どもも心踊るワークショップです。

● 11月9日（土）10:30～12:00

講師：長瀬陽子（DANCE ASOBU CREW／ダンサー・ダンスインストラクター）
対象5歳以上の親子／定員 親子10組／参加費 親子で1000円
11階講堂にて／要事前申込、美術館のホームページより受付
＊応募者多数の場合は抽選

なるめな学校ワークショップ
「感じたことを言葉にしてみよう。言葉を詩やラップにしてみよう。」

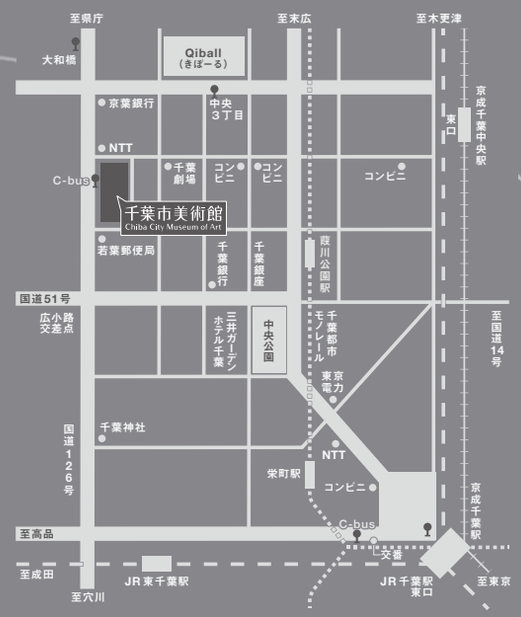
● 11月24日（日）
10:00～16:00（12:30～13:30はお昼休み）

講師：環 ROY（ラッパー）
11階講堂にて／対象小学校4～6年生／参加費 1000円
定員20名／要事前申込、「なるめな学校」のホームページより11月1日受付開始
＊応募者多数の場合は抽選

■会期中の市内小中学校団体来館予定についてはHPにてご確認ください。
■同時開催　12月3日（火）～22日（日）「第51回千葉市民美術展覧会」
■次回展　2020年7月11日（土）～9月6日（日）「ジャポニスム―世界を魅了した浮世絵（仮称）」

交通案内

■JR千葉駅東口より
・徒歩約15分
・バスのりば7番より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分
・バスのりば16番 C-busにて「千葉市美術館前」下車
・千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩約5分
■京成千葉中央駅東口より
・徒歩約10分
■東京方面から車では
・京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く
※地下に、機械式駐車場がありますが、混雑時にはご不便をおかけすることもありますので、公共交通機関でのご来館をお願いします。



〒260-0013　千葉市中央区中央3-10-8
TEL. 043-221-2311
http://www.ccma-net.jp

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art